

インストラクター養成コースのカリキュラムは「講義パート①～⑥」・「実技パート①～④」に分かれています。講義パートのみを受講することもできますが、認定試験を受験するためには、講義・実技をすべて修了していることが必要です。

養成コース受講の条件：家庭犬しつけ方講座ベーシックコースを修了していること

こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座実践コース受講生の方には、一部受講免除があります。

2020年度～のオンライン開催について

2020年度の「インストラクター構成コース」は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、これまでのような対面式のセミナーワークショップの開催はすべて中止とさせていただきましたが、一部「講義パート」につきまして、オンラインで開催することになりました。

オンラインで配信する講義をご自宅で受講していただき、講義終了後 google form による「確認テスト」を返信していただくことで「受講済」となります。

来年度の開催がオンラインになるか、対面式に戻るかは今後の状況によって判断し、あらためてご案内いたします。

実技に関して

オンラインでの開催はありません。コロナ収束の先行きがいまだ見えないことから、今年度の開催は予定されておりません。来年度の開催については、諸事情を検討の上、今後改めてご案内いたします。

認定試験に関して

今年度の開催は見送られました。来年度以降の開催については諸事情を検討の上、今後あらためてご案内いたします。

カリキュラムの詳細

講義パート

	内 容	講 師	開催予定
講義①	<p>学習理論①～基礎知識</p> <p>JAHA が推奨する科学的な根拠に則ったしつけを理解するうえで必要な学習理論について、初歩から学びます。うまくしつけをし、行動上の問題を理解するためにも学習理論の理解は必須です。</p>	水越美奈先生	<p>2020年度オンライン開催</p> <p>1月9日（土曜日）</p> <p>1月23日（土曜日）</p>
講義②	<p>学習理論②～困った行動への対処法</p> <p>犬と暮らす上で飼い主が困ったり、迷惑になったりする、問題行動について、行動学や学習理論に基づいて、対処する方法や考え方を学びます。</p>	水越美奈先生	(2021年度 開催予定)
講義③	<p>子犬に関する基礎知識</p> <p>子犬に関する基本的な知識について学びます。子犬の飼育に必要な獣医学的知識、日常のケア、よくある問題行動の理解と予防、またこの時期に大切な社会化やパピークラスについてなどを取り上げます</p>	村田香織先生 山崎千佳先生	<p>2020年度オンライン開催</p> <p>2月6日（土曜日）</p> <p>2月13日（土曜日）</p>
講義④ ワーク ショップ 形式	<p>ハンドリング・トレーニングの基礎知識</p> <p>犬のハンドリングやトレーニングをどのように行うか、理論や講義に加えて、実際に参加者もワークをしながら学びます。動画を見ながらボディランゲージを読み取る練習や、犬型のトルソーで道具の装着実践なども行います。実技①成犬キャンプの予備学習ともなるワークショップ形式での講座です。</p>	矢崎 潤先生 他	(オンライン開催を検討中)
講義⑤ ワーク ショップ 形式	<p>クラスワークの基礎知識</p> <p>安全で有益なクラスを運営するにあたって、インストラクターとして必要な知識を学びます。クラスカリキュラムの考え方、効果的なインストラクションについての講義やワーク、ディスカッション、さらに、さまざまなクラスの実例を動画で見ながら実践的なクラスワークのポイントを学びます。</p>	築山清美先生 他	(2021年度 開催予定)
講義⑥ ワーク ショップ 形式	<p>問題対処の基礎知識</p> <p>「トイレ」「吠え」「散歩」「怖がり」など、よく相談される困った問題へのアプローチの方法・ポイントなどを、動画を多用し、実践的に講義します。また、飼い主さんに寄り添うカウンセリングスキルなど参加者によるワーク、認定インストラクターによる事例発表などもあります。</p>	矢崎 潤先生 他	(2021年度 開催予定)

実技パート

	内 容	開催概要・参加条件
実技① 3days	<p>成犬キャンプ</p> <p>成犬に関する基本的なケアやハンドリングの方法を学ぶ、3日間の集中キャンプです。実際に犬を扱いながら、犬の行動やボディランゲージの読み方、安全管理、ハンドリングスキル、トレーニングスキルを、実践的に学んでいきます。飼い主さんへの指導や説明の練習、クラスワークのデモンストレーションもあります。 (実技で扱う犬は、JAHA が準備いたします)</p>	<p>(日程会場について現時点では未定)</p> <p>日程：毎年開催 3月ごろ (3日間の集中キャンプ) 会場：東京(日本獣医生命科学大学) 定員：20名(最少催行人数15名) 講師：認定インストラクターチーム 参加条件：※¹</p> <p>1) 講義①④を受講済みのこと 2) 以下のいずれかを満たしていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定インストラクターの教室への参加経験があること ・GCTに愛犬を合格させていること ・マナーチャレンジ上級編に愛犬を合格させていること
実技② 3days	<p>子犬キャンプ</p> <p>子犬に関する基本的なケアやハンドリングの方法を学ぶ、3日間の集中キャンプです。各地の動物愛護センターで譲渡候補の子犬たちと過ごしながら子犬の時期に大事な社会化やハンドリングの実践を学んでいきます。 チームで子犬をハンドリングすることで、チームワークとネットワークを築き、愛護センターの見学などを通して社会貢献についても考えていきましょう。</p>	<p>(日程会場について現時点では未定)</p> <p>日程：毎年開催予定(3日間の集中キャンプ) 会場：全国の動物愛護センター予定 定員：20名(最少催行人数15名) 講師：認定インストラクターチーム 参加条件：※²</p> <p>1) 講義①③④まで受講済みのこと</p>
実技③ 4days	<p>犬連れキャンプ</p> <p>愛犬(GCT合格犬あるいはマナーチャレンジ上級編3スター合格犬)とともに参加する4日間の集中キャンプです。飼い主さんに効果的に指導するインストラクションスキルの習得を中心に、自身のハンドリング・トレーニングスキルの向上、クラスワークやカウンセリングの練習など、実践的なプログラムで学びます。</p>	<p>(日程会場について現時点では未定)</p> <p>日程：隔年開催予定 11~12月ごろ (4日間の集中キャンプ) 会場：山梨県 woof など予定 定員：20名(最少催行人数15名) 講師：認定インストラクターチーム 参加条件：</p> <p>1) 講義①~⑥まで受講済みのこと 2) 実技①②を受講済みの方 3) 同伴する愛犬は以下のいずれかであること GCT合格/マナーチャレンジ上級編3スター合格</p>
実技④ 1day	<p>ビデオ検討会</p> <p>自身が飼い主さんと犬に指導している様子をビデオに収録し事前提出していただきます。そのビデオを参加者全員で視聴し、講師のアドバイスを受けたり、よりよいインストラクションのためのディスカッションを行います。実際にインストラクターとして活動する際の細かなポイントを学んでいきます。</p> <p>*以下を事前提出していただきます。</p> <p>■ビデオ2本 (各10~15分。指導内容は複数提示されるテーマから選択) ①飼い主さんと犬へのマンツーマンの指導(成犬・子犬どちらでも可) ②ビデオ：グルーブレッスンの指導(成犬連れの飼い主さん3組)</p> <p>■クラスカリキュラム ①成犬初級クラス ②パピークラス</p>	<p>参加条件：実技③まで受講済みのこと</p> <p>※ 2020年度はオンライン開催 2021年度について開催スタイルは未定</p>

※1 実技の参加については、「教室に参加経験があること」「GCTに愛犬を合格させていること」などの条件が提示されています。インストラクターを目指すにあたって、実技では、愛犬以外の犬のハンドリングやトレーニングを学んでいただけますが、その前に、身近にとともに暮らす愛犬でハンドリングを経験していることが前提となっています。教室やマナーチャレンジ(上級編)については、JAHA 事務局へ、グッドシチズンテスト(GCT)については、主催団体の「優良家庭犬普及協会」にお問い合わせください。

※2 子犬キャンプについて *子犬キャンプは会場手配の都合上、開催日程が大きく変更となる場合もあります。その際は、スムーズに受講を続行していただくため、ほかの講義や実技を先に受けていただくことも可能です。(養成コース修了までに参加すればOKですが、なるべく順番通りの受講をおすすめします) *こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座インターン修了生、認定インストラクターまたは認定こいぬこねこの教育アドバイザーのもとでパピークラスのアシスタント経験が40時間以上ある方以下の方は、子犬キャンプが受講免除となります。該当する場合は事務局に申請してください。

認定試験について

試験日程：毎年1回 8-9月予定（2021年度の開催については未定です）

試験会場：東京近郊

受験条件：家庭犬しつけ方講座 養成コース（講義・実技）のすべてのカリキュラムを修了していること

試験形式：① 面接試験（15分） ② 実技試験（20～30分） ③ 筆記試験（60分）

評価方法：複数の試験官が各試験項目の採点を行い、その総合評価により合否判定を行います。

再受験：不合格の場合は、再受験が可能です

受講期限

受講中に、3年以上のブランク（3年間、講義・実技のいずれにも参加しない期間）があると、それまでの受講分は無効となりますので、ご注意ください。

また、最終の認定試験も上記の条件にあわせて、3年以内に受験してください。（不合格の場合は、3年以内に講義・実技・フォローアップのためのセミナーやワークショップのいずれかに参加し、受験資格を延長してください）

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2020年度の「家庭犬のしつけ方講座」の実地開催ならびに認定試験は中止となりました。それにより、講座の受講期限を1年間延長することといたします。ご自身の受講期限についてご不明の方は、お気軽に事務局にお問合わせください

受講中のフォローアップ

インストラクター養成コース受講生を対象に、認定インストラクターによるセミナーやワークショップが開催されます。是非積極的に参加し、スキルを深めてください。案内は、受講生向けのメールニュースで月初めにお知らせします。